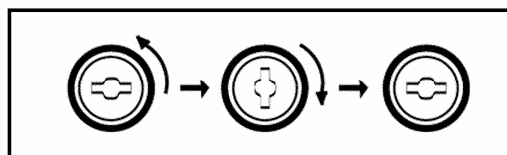
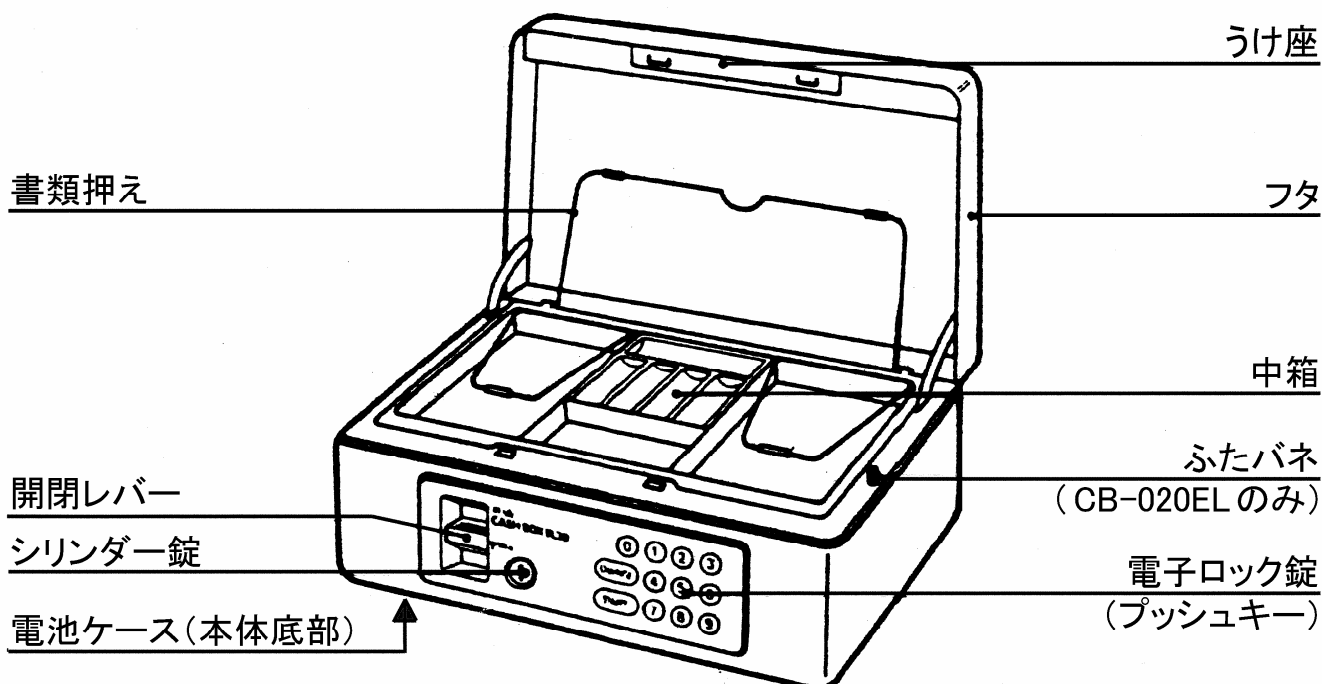
電子ロック手提金庫
取扱説明書
PLUS

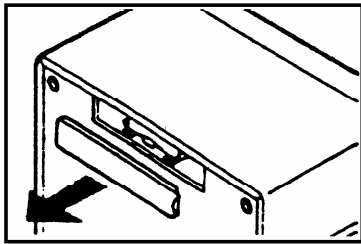
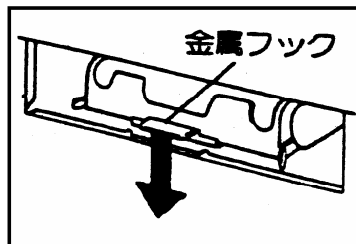
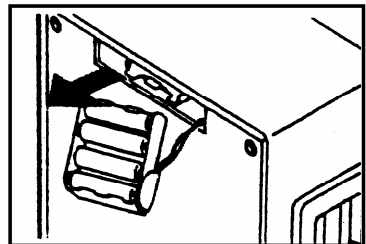
このたびは、プラス電子ロック手提金庫をお買い求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
この手提金庫は、ご自分で任意の番号を登録してその番号を暗証番号として、
鍵のかわりにご使用になれる電子ロック手提金庫です。

ご注意

① ご使用になるまえに、この取扱説明書に従って必ずご自分の暗証番号の登録をしてからご使用下さい。
＊ 暗証番号は忘れないように、手帳などに必ずお控え下さい。
② お買い求めいただいた時点で、開閉レバーを押し下げてもフタが開かない場合は、付属の鍵をシリンダー錠の鍵穴に差し込んで、図のように回してから開閉レバーを押し下げてフタを開けて下さい。

③ 付属の電池がお客様に届く間に自然消耗していることがあります。新品の電池の場合の電池寿命は、約1年を目安としておりますが、それ以前に電池切れとなる可能性もありますので、なるべく早めにアルカリ電池交換にしてください。
④ 合鍵は必ず金庫の外に出して、大切に保管してください。

手提金庫は一時的な保管庫としてご使用下さい。
収納されたものが万一盗難にあっても、当社ではその責任を一切負えませんのであらかじめご了承ください。

各部名称

ご使用前の準備

1.電池の入れ方

① 本体底部の電池ケースのフタをはずしてください。かたい場合は、マイナスドライバーなどをご使用ください。

② 電池ホルダーを取り出してください。金属フックを押してプラスチック製の電池ホルダーを引き出します。

電池ホルダーはリード線で本体につながっていますので無理に引っぱらないでください。断線の原因になります。

③ 電池(単3乾電池4本)を電池ホルダーに⊕、⊖表示に合わせて入れてください。

ご注意

電池の⊕⊖の方向をまちがえますと電子部品を破壊するおそれがありますのでご注意ください。電池はなるべくアルカリ乾電池をご使用ください。

④ ホルダーを本体に確実に入れて電池ケースのフタをしてください。

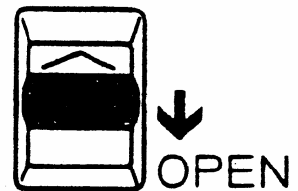
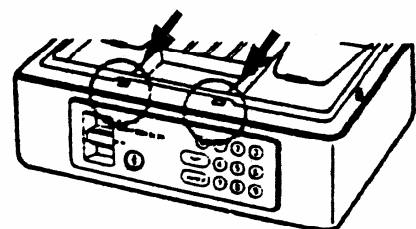
＊電池交換についてのご注意

- ●電池は1年を目安に交換して下さい。
- ●交換する場合は単3乾電池4本を1度に交換してください。
- ●電池交換は 10分以内に終了するようにしてください。電池をはずした状態で放置しますと、暗証番号が消えてしまいますので特にご注意ください。
- ●電池交換の最中にプッシュキーを押さないで下さい。暗証番号が消える場合があります。
- ●万一、暗証番号が消えた場合に備えて、電子ロック錠が解錠の状態で電池交換して下さい。
- ●電池の⊕、⊖は間違えないようにご注意ください。

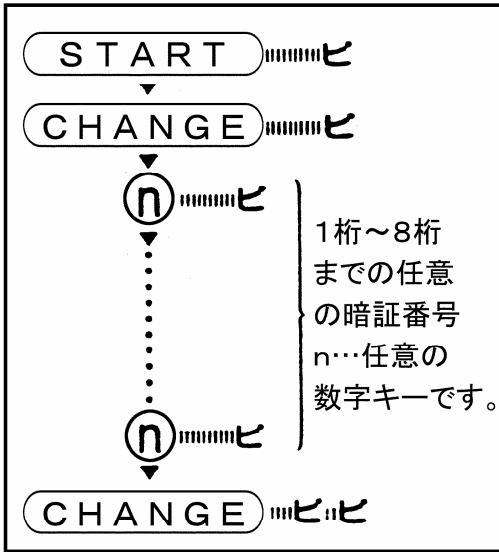
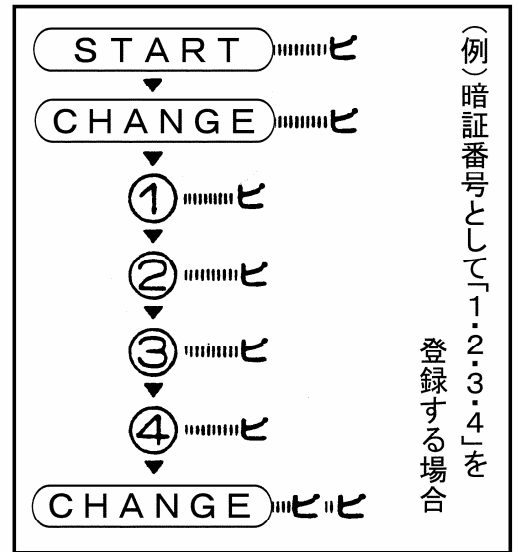
2.暗証番号の登録のしかた

ご自分で好きな番号を1桁から8桁まで、暗証番号として登録してください。登録した番号を入力することにより電子ロック錠が解錠できるようになります。

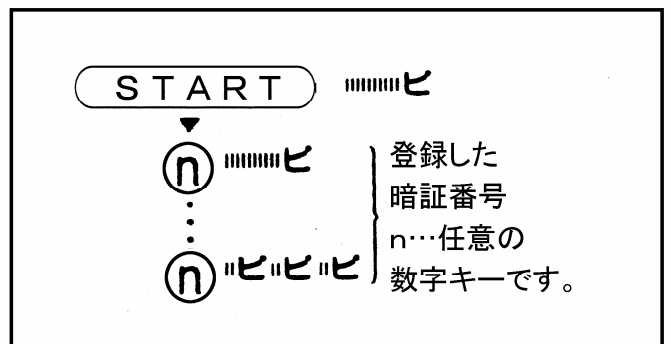
① 電池が正しく入っていることを確認してください。
② 開閉レバーを押し下げてフタを開けてください。
フタを開けた状態にしておきませんと、暗証番号の登録ができません。

OPEN

暗証番号の登録時はなるべく明るいところで行って下さい。又、図の矢印の穴の部分を覆うと暗証番号の登録ができませんのでご注意ください。

③ 暗証番号を決めます。
暗証番号は1桁から8桁までの任意の数が登録できます。登録する番号が決まりましたら、手帳などに必ず控えてください。

暗証番号を忘れますと電子ロック錠が解錠できなくなります。フタを閉めた状態では、CHANGEは発信しません。したがって暗証番号の入力はできません。

④ 暗証番号を登録します。
登録は前面のプッシュキーを押して行います。下の手順で確実に行ってください。

●途中でキーを押しまちがえた場合は START キーからやり直してください。
●最後に CHANGE を押した時に電子音が2回鳴りますと、正しく登録されたという合図です。

ご注意

各プッシュキーの操作は、10秒以内に次のキーを押してください。10秒以上間隔をあけますと電流が中断しますので(プッシュキーを押しても電子音が鳴らなくなります)その場合は、はじめからやり直してください。

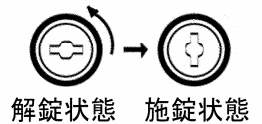
⑤ 正しく登録されたか確認します。
㋐フタは開いたままにしてください。
㋑開閉レバーを押し上げて電子ロック錠を施錠状態にしてください。開閉レバーが下げられなくなりましたら電子ロック錠が施錠された状態です。
㋒暗証番号を押します。まず START キーを押してから登録した暗証番号を押してください。この時も、各プッシュキーを押す間隔は10秒以内に行ってください。
㋓開閉レバーを押し下げられるか確認してください。開閉レバーが押し下げられましたら、正しく登録されていますので、今後この番号で、電子ロック錠の解錠ができます。
開閉レバーが押し下げられない場合は、暗証番号が正しく登録されておりませんので、もう一度はじめから登録しなおしてください。

以上でご使用前の準備は終わりです。

ご使用方法

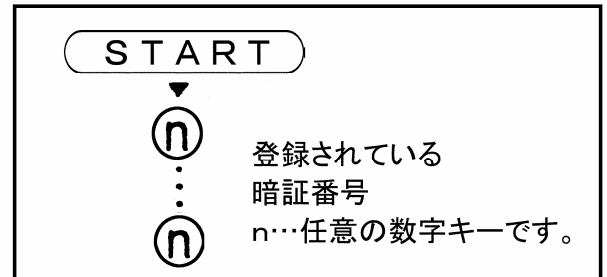
1．施錠の方法

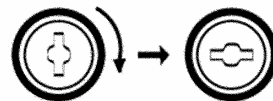
この手提げ金庫は電子ロック錠とシリンダー錠の2種類の錠が付いています。1度には、どちらかいっぽうしかお使いになれませんので状況に応じて使い分けて下さい。

Ⓐ電子ロック錠の場合
シリンダー錠の鍵穴が横向き の場合にご使用できます。
①ふたを閉めた状態で開閉レバーを上に押し上げて下さい。
②開閉レバーを押し下げられなくなりましたら、電子ロック錠がかかった状態です。

Ⓑシリンダー錠の場合
①フタをしめて鍵をさし込んで左にまわし、鍵を抜いてください。

Ⓐ、Ⓑともフタが開いている時に、施錠の操作をしてフタをしめますと、錠がかかってしまいます。特にⒷの場合は、フタを開けた状態でⒷ-①の操作をして、金庫の中に鍵を入れてフタを閉めますと、鍵がかかった状態になり、開けられなくなりますので、ご注意ください。

2．解錠の方法

Ⓐ電子ロック錠の場合
暗証番号を入力して開ける方法とシリンダー錠を使って開ける方法があります。
①暗証番号を使う方法
前面のプッシュキーから暗証番号を押して電子ロック錠を解錠します。

各プッシュキーの操作は10秒以内に次のキーを押してください。10秒以上間隔をあけますと電流が中断しますので（プッシュキーを押しても電子音が鳴らなくなります）その場合、はじめからやり直してください。

Ⓑシリンダー錠の場合
鍵穴に鍵をさし込んで右に回してください。

開閉レバーの位置とシリンダー錠の向きで、電子ロック錠による施錠状態かシリンダー錠による施錠状態かの見分けができます。

電子ロック錠	解錠状態	施錠状態	解錠状態
シリンダー錠	解錠状態	解錠状態	施錠状態

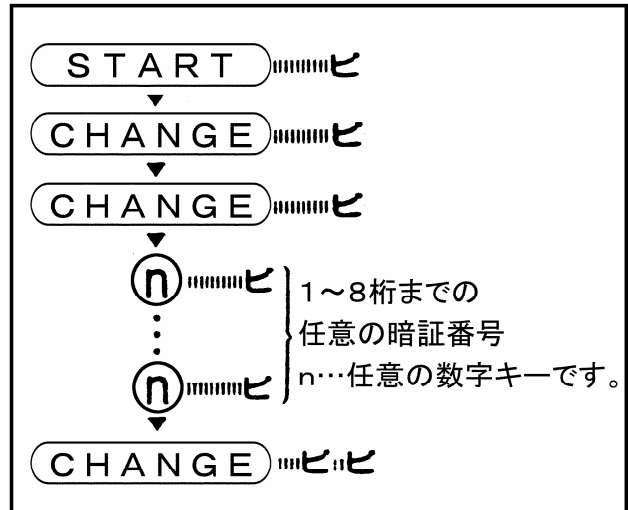
3．暗証番号の登録・変更

●暗証番号は、ご自分の好きな番号を1桁〜8桁の範囲で登録することができます。また、必要に応じて変更することができます。はじめて登録する場合も、変更する場合も手順は同じです。

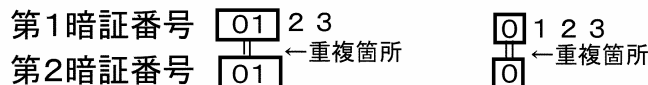
●手順は、ご使用前の準備の2. 暗証番号の登録の項をご参照ください。

4．第2暗証番号について

この手提金庫は、今まで説明した暗証番号（第1暗証番号）の他に、もう一つ暗証番号を登録することができます。必要に応じてお使いください。

第2暗証番号は、ご使用前の準備2. 暗証番号の登録の④暗証番号を登録しますのところの手順を次のようにかえて行います。

ご注意

第1暗証番号と第2暗証番号の両方を登録しますと、どちらの番号でも電子ロック錠の解錠ができます。

第1暗証番号 [01] 2 3　　[0] 1 2 3
　　　　　　 ‖ ←重複箇所　 ‖ ←重複箇所
第2暗証番号 [01]　　　　　 [0]

このように、第1暗証番号と第2暗証番号の最初の番号が重複しておりますと、短い方の番号で電子ロック錠が解錠されてしまいますので、ご注意ください。第2暗証番号をお使いになる場合は第1暗証番号の頭の数字と違う数字を頭にすることをおすすめします。

5．電子音について

工場出荷状態では、（START）キーを押して、キーを押す毎に電子音が鳴るように設定されています。電子音を鳴らないようにしたい場合は、フタを開けた状態で

（START）→（CHANGE）→（CHANGE）→（CHANGE）と押してください。

電子音が鳴らない状態の時に、鳴るようにしたい場合は、同様の操作をすれば、電子音が鳴るようになります。

お願い

①電池は正しく入れて下さい。
②水をかけたり、湿度の高い場所（屋外や浴室）、ほこりの多い所でのご使用はおやめください。
③車の中、ストーブのそばなど高温になる場所でのご使用はおやめください。
④落とさないでください。又、強い衝撃を与えないでください。
⑤電池の液もれが起きたときは、液をきれいにふきとってください。
⑥絶対に分解しないでください。

この様な場合は……

◆正しい暗証番号を押しても電子ロック錠が解錠できない場合
電池切れの可能性があります。
新しい電池に入れかえて、もう一度はじめからやり直してください。

電池交換は 10 分以内に終えるようにしてください無電源で放置しておきますと登録されている暗証番号が消えて解錠できなくなりますのでご注意ください。

◆暗証番号が登録できない場合
フタがしまったままですと、登録できませんので、フタを開けて登録してください。

仕様書

品　番	電子ロック手提金庫 CB-020EL	電子ロック手提金庫 CB-030EL
外　寸	W357×D248×H132	W313×D223×H116
内　寸	W298×D210×H102 /A4 サイズの M 型	W257×D188×H94 /B5 サイズの S 型
重　量	3.6Kg	2.8Kg
電　源	単3電池4本　6V直流	
主　材	本体 鋼板　パネル ABS 樹脂	
塗　装	メラミン樹脂焼付塗装	

保証規定

1. 説明書の記載内容に従って正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ後、1ヶ年間は無償にて修理いたします。
2. 修理の必要が生じた場合は、本品に本証を添付し、お買い上げ店、または、別掲の当社営業所へご持参またはご郵送下さい。ただし、ご持参・お持ち帰りの場合の交通費、またはご郵送いただく場合の諸掛りはお客様のご負担となります。尚、故障の内容によりましては、修理にかえて同等製品と交換させていただくことがあります。
3. 保障期間内でも、次の場合は有償修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷
   ロ. 落とされた場合の故障・損傷
   ハ. 火災・公害および地震・風水害その他の天災地変など、外部に要因がある場合の故障・損傷
   ニ. 電池の液もれによる故障・損傷
   ホ. 本証の提示のない場合、およびお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合
4. 本証は、日本国内においてのみ、有効です。
   また、本証の再発行はいたしませんので、大切にご保管下さい。

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お問い合わせ先
■本品に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせセンターにお寄せください。
お問い合わせセンター／ 0120-000-007
プラスステーショナリー株式会社